

令和7事業年度

決 算 報 告 書

自：令和7年 4月 1日

至：令和8年 3月31日

国立大学法人宮城教育大学

令和7年度 決算報告書

国立大学法人 宮城教育大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	2,473	2,661	188	(注1)
施設整備費補助金	868	497	▲371	(注2)
R6年度施設整備費補助金	868	497	▲371	
補助金等収入	80	303	223	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	－	－	－	
自己収入	945	844	▲101	
授業料、入学科及び検定料収入	890	779	▲111	(注4)
雑収入	55	65	10	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	106	145	40	(注6)
目的積立金取崩	64	35	▲30	(注7)
引当特定資産取崩	－	－	－	
計	4,536	4,484	▲51	
支出				
業務費	3,482	3,480	▲2	
教育研究経費	3,482	3,480	▲2	(注8)
施設整備費	868	497	▲371	(注9)
うち耐震対策事業	440	440	－	
うち営繕事業	57	57	－	
補助金等	80	85	5	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	106	113	8	(注11)
計	4,536	4,176	▲359	
収入－支出	－	308	308	

※金額は単位未満四捨五入しており、合計は必ずしも一致しない。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金収入については、教育・研究基盤維持経費と退職手当追加配分が当期中にあったため、予算額に比して決算額が188百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、令和6年度 施設整備費補助金（青葉山）総合研究棟改修（教育学系）及び（上杉（附小中））ライフライン再生Ⅰ（給排水設備等）で事故繰越承認があったため、予算額に比して決算額が371百万円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、授業料等免除交付金等が交付されたため、予算額に比して決算額が223百万円多額となっております。なお、授業料減免費交付金218百万円については、授業料等免除に使用されております。
- (注4) 授業料、入学科及び検定料収入については、入学科についてインターネット入学手続システムの導入により代行納付を行うこととなったことから、当該年度は一時的に現金収入が減少し未収計上が増加となったため、予算額に比して決算額が111百万円少額となっております。
- (注5) 雑収入については、主として、寄宿舎料収入等の増収により、予算額に比して決算額が10百万円多額となっております。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究受入額の増により予算額に比して決算額が40百万円多額となっております。
- (注7) 目的積立金取崩については、教育研究活動維持支援として追加配分が当期中にあったため、教育・研究基盤維持経費を活用することにより目的積立金からの支出が抑えられ、予算額に比して決算額が30百万円少額となっております。
- (注8) 教育研究経費については、自己財源による改修費等が増加しておりますが、教育研究活動維持支援として追加配分が当期中にあったため、教育・研究基盤維持経費を活用することにより自己財源からの支出が抑えられ、予算額に比して決算額が2百万円少額となっております。
- (注9) 施設整備費については、（注2）に示した理由により、予算額に比して決算額が371百万円少額となっております。
- (注10) 補助金等については、（注3）に示した理由により、予算額に比して決算額が5百万円多額となっております。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、受託研究等の今年度執行額の増により、予算額に比して決算額が8百万円多額となっております。